

<b>愛友会ニュース</b>	「被団協」新聞 (愛知県版) No.480 2022.2.6	編集・発行 愛知県原水爆被災者の会(愛友会) 〒462-0841 名古屋市北区黒川本通2-11-1コーポタニグチ201 電話052-325-7901 相談日 : 月・水・金 午後 1時~4時

# 核兵器禁止条約が発効して1年！

核保有国はもちろん、世界中で唯一の被爆国でありながら米国の「核の傘」の下にある日本は背を向けたままです。

**被爆者のみなさんの意見、怒り、ひとつこといただきました。**

## これでいいのか！！

核禁条約発効一年過ぎ、世界で唯一の被爆国なのに批准できない。日本……悲しい。  
76年前の悲しい出来事を忘れたのか？  
オブザーバーで参加し、世界の人々に核兵器禁止条約を伝えたい。

愛友会副理事長 伊藤定實

## 被爆者の願いは全人類の願いです

現在核兵器の禁止・廃絶を訴えているのは核を持たない国々で、核保有国のわがままを阻止して平和に暮らしたいという人類の願いである。これに対して保有国でも核戦争になれば人類は破滅する事は承知しており、故に核の威を借りているのが現状である。

こんな世界情勢の中、唯一の被爆国である日本の立場は世界平和へと率先指導して行く責任がある筈だ。私達被爆者が76年間も叫び続けている”ノーモア広島・長崎”は二度と地球上で核兵器を使用しない、させない、持たない という人類の究極の願いなのだ。

原爆で親・兄弟を失った上に自らも厄介な病魔と闘いながら個人的な利益追求よりも、もっと大きな人類の幸福を願う崇高な使命感である。

現状の日本で惜しむらくは立法・行政に携る主要な人達の、人類の幸福を願う崇高な使命感が希薄になっている事は否めない。

残り少ない日々を真面目に生きている被爆者として日本を動かしている政治家に対し、自分の身の回りの繁栄よりももっと大きな人間愛に目覚めて活動してほしいものである。

愛友会理事 八木洋幸(広島被爆)

国家の安全保障から考えると現状は、日米安保は現実的に必要と思いますが、戦争被爆国である日本は第一回締約国会議には、オブザーバーとしてでも開催に参加して欲しいです。

日米安保条約はあっても、広島出身の岸田首相は米国首脳とオブザーバー出席について話し合っ、その結果を国民に報告してください。

愛友会理事 宮崎親光

核禁条約は核の使用への道徳的な壁を飛躍的に高めた。いついかなる場所でも誰も使ってはならないという国際的な認識が強まっている。

原爆の恐ろしさを知らない北朝鮮やロシア、アメリカ等が今にも核戦争をやりかねない空気の中で、日本は何故批准しないのか。岸田首相に変わっても政治は変わらないのか！！私には合点が行かないのです。

愛友会理事 山川福美

岸田君、被爆者の自分(78歳)が生きている内に核兵器禁止条約に参加してください。

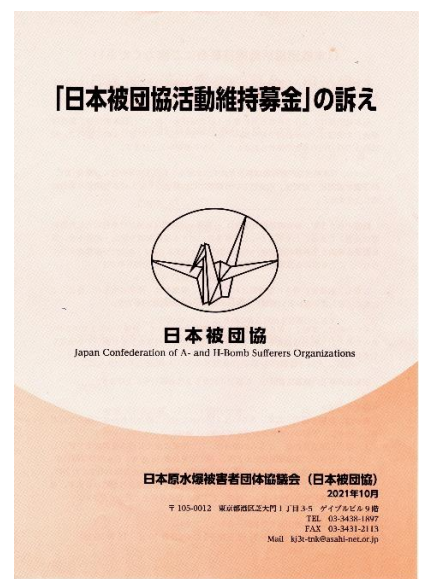
## 『核の傘 放射能は突き抜ける』

「傘は役に立たないよ」!!

愛友会理事 滝本ひろし

## 日本被団協の「活動維持募金」にご協力ください

愛友会会員のみなさんに、日本被団協からの「活動維持募金のお願い」が郵送で届いていると思います。日本被団協は、各県の被団協組織の「まとめ役」として政府や国連に働きかける重要な役割を果たしています。各県の被団協組織は、県等から補助金がありますが、日本被団協には、国などからの公的な支援は一切なく、財政活動に困難をきたしています。任意の募金活動ですが、ぜひとも、ご協力をお願いします。



# 愛友会二世部会 冊子「原爆忘れまじ」の復刻版プロジェクト インターネット使った資金集め、目標150万円達成



(資金集めの「成立」を知らせるホームページの画面)

被爆体験が記された貴重な冊子である『原爆、忘れまじ』の復刻版を作りたいと考え、立ち上がったのが今回のプロジェクトです。復刻して残すことはもちろん大きな目的ですが、最も大きな目的は、多くの方々の手で冊子が渡り、その内容が語り継がれていくことだと二世部会では話し合ってきました。「資金」問題を解決しようと、インターネットを使った資金集め「クラウドファンディング」に挑戦。11月・12月の約二か月で目標の150万円を突破しました。これから、若い世のみなさんと「編集会議」を重ねて、8月には復刻版プラス「解説冊子」を完成させて、協力者のみなさんにお届けする予定です。

愛友会二世部会が「原爆忘れまじ」復刻版プロジェクトに取り組んでいます。

1984年(昭和59年)、被爆40周年を迎えるにあたって、愛友会の婦人部の女性たちが、これまであまり語ることがなかった会員の女性たちの被爆体験を集めた冊子を発行しました。この冊子こそが『原爆、忘れまじ』です。

しかし、30数年経った現在、声を集めた女性も声を残した女性達もそのほとんどの方が亡くなり、この冊子はほぼ散逸して残されていません。残された完全なセットはわずか2セット(7冊×2冊)の

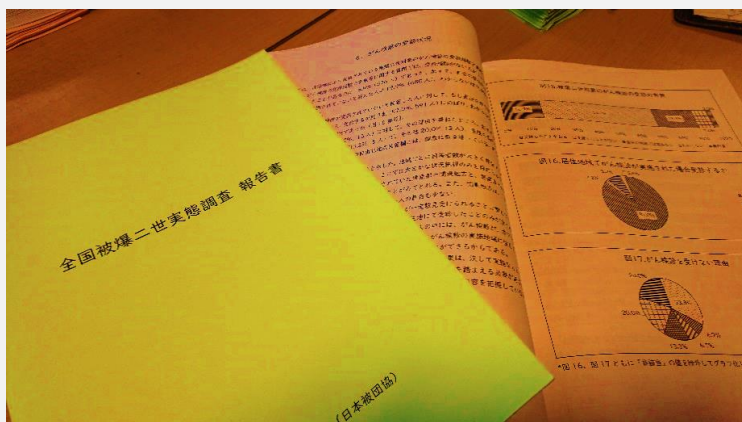
## 日本被団協全国代表理事会が開催される 金本理事長がオンラインで出席して発言

1月18日、日本被団協全国代表理事会が開催されました。通常は、東京で集まって行われていますが、コロナ禍が広がる中で、今回はオンラインで開催。東海・北陸ブロック担当の代表理事である金本弘愛友会理事長は、愛友会の事務所のパソコンを使って、インターネットのオンライン会議で発言しました。議題は、日本被団協定期総会へ提案する議案をつくりあげる事。各地の代表理事の発言からは、高齢化の中で組織と活動に、困難なところが出ているという声が多量に出されていました。



日本被団協が取り組んだ全国被爆二世アンケートの結果をまとめた「全国被爆二世実態調査 報告書」が完成しました

※下の画像。1冊 頒価1000円です。



### 2月のおもな予定

- 7日 新聞発送
- 3日 語り部 金本弘:名古屋西高校
- 9日 語り部 水野秋恵:椋山学園
- 21日 財政三者会議
- 28日 ~3/1 3.1ピキニデー集会(オンライン企画)

## 年末募金にご協力をいただき、 ありがとうございました。

(敬称略12/24~1/31)

- ▼森敏夫(一宮市)▼牛原勉(小牧市)▼野崎隆子(豊山町)
- ▼有川ウメノ(江南市)▼安田純子(守山区)▼村瀬嘉津代(天白区)▼虫明年代(小牧市)▼山田薫(岩倉市)▼里喜明(西尾市)▼古田春美(天白区)▼山本節子(緑区)▼安藤三枝(犬山市)▼戸谷富久美(守山区)▼榊原紀子(北区)▼生原光明(天白区)▼松尾吉春(日進市)▼飯山友子(さいたま市)▼畑昌義(南区)▼宮田照美(春日井市)▼若尾真理子▼服部恭典(西区)▼三浦照代(豊明市)▼梅村直子(豊橋市)▼上本ヤス子(熱田区)▼福田秀俊(岡崎市)▼土井敏彦(瑞穂区)▼伊藤和美(東区)▼山下信子(南区)▼松崎勇男(知立市)▼森田良子(南区)▼高橋紀子(南区)▼茶納スミエ(豊橋市)▼野村志保子(小牧市)▼小林とし子(新城市)

計149,500円